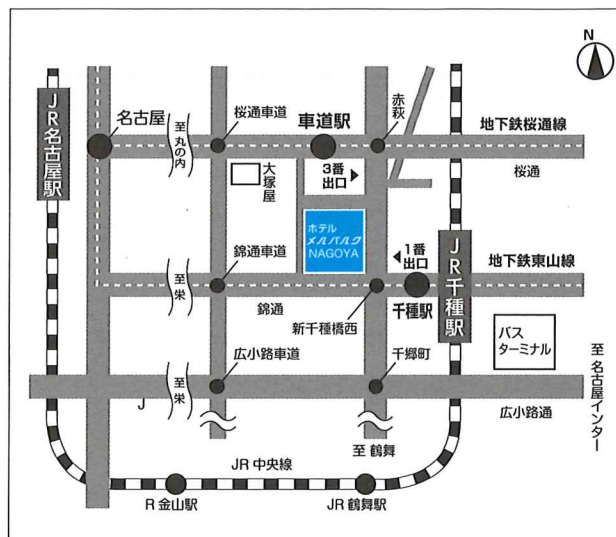


## 会場のご案内

### ホテルメルパルク名古屋

地下鉄東山線千種駅 1 番出口より徒歩約 1 分  
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 3-16-16  
電話 052-937-3535



### 交通のご案内

- JR名古屋駅から中央線で9分「千種駅」下車、地下鉄1番出口前
- 地下鉄東山線「千種駅」下車、1番出口前
- 地下鉄桜通線「車道駅」下車、3番出口南へ2分

駐車場180台収容可

### ご昼食について

- 昼食のご用意はございません。
  - 会場内での飲食は不可となっております。
- ホテル内のレストラン、近隣の飲食店をご利用ください。

## 参加申込方法

大会への参加ご希望の方は、9月中旬に協会ホームページに掲載予定の「全日本ボイラ大会申込フォーム」に必要事項をご記入のうえ、送信ください。詳細はホームページに掲載いたします。参加費は無料です。

申込締切日

**2026年10月16日(金)**

お申込み受付後、来場証をメールにてお送りいたしますので、ご来場の際に受付にご提示ください。  
お申込みが多数の場合、締切日前でも締め切らせていただく場合がございますので、ご了承ください。

## 問合せ先

一般社団法人**日本ボイラ協会** 技術普及部

TEL 03-5473-4515

E-mail ent@jbanet.or.jp

URL <https://www.jbanet.or.jp>

協会ホームページ



## 宿泊及び駐車場

宿泊及び駐車場の手配は参加者各位にてお願いいたします。

ボイラーデー2026

ボイラーと創る脱炭素社会 人と地球に優しい未来を届けよう

第64回

# 全日本ボイラー大会



## [開催案内]

期日 2026年11月5日(木)・6日(金)

会場 ホテルメルパルク名古屋 2階「瑞雲」

主催 一般社団法人 日本ボイラ協会

後援 厚生労働省

協賛 一般社団法人 火力原子力発電技術協会

一般財団法人 省エネルギーセンター

公益社団法人 空気調和・衛生工学会

一般社団法人 日本産業機械工業会

一般社団法人 日本ボイラ整備据付協会

一般社団法人 産業環境管理協会

# 大会次第

第1日 11月5日(木) 2階「瑞雲」 12:15開場

## 第1部

開会式 13:00~13:20

- 開会の辞 一般社団法人 日本ボイラ協会 愛知支部長
- 挨拶 一般社団法人 日本ボイラ協会 会長
- 祝辞 厚生労働副大臣
- 歓迎の辞 愛知労働局長

## 第2部

表彰式 13:20~14:20

- ◆ ボイラー管理優良事業場
- ◆ 小型ボイラー管理優良事業場
- ◆ 優良ボイラー技士等
- ◆ ボイラー・圧力容器安全取扱推進賞
- ◆ 技術高度化奨励賞等
- ◆ 第55回全日本ボイラー溶接士コンクール入賞者
- ◆ 功労賞
- ◆ 感謝状

-----< 休憩 >-----

## 第3部

特別講演Ⅰ 14:30~14:55

### 「当面の安全行政について」

厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課長

-----< 休憩 >-----

特別講演Ⅱ 15:10~16:10

### 「水素社会実現に向けた水素燃料車の水素安全の取組み」—— トヨタ自動車株式会社 平形 修二 氏

水素社会の実現を目指し、水素を燃料とした燃料電池車、水素エンジン車等の開発、普及に向けた活動を紹介する。水素とボイラー燃料の物性の違い及び水素の特性を理解して正しく取扱う水素安全の取組みを紹介する。

-----< 休憩・模様替え >-----

## 表彰者記念撮影

16:20~16:55 会場:3階「カトレア」

## 表彰者祝賀会

17:00~18:30 会場:2階「瑞雲」

### ◎ 特別講演者プロフィール



氏名: 平形 修二 (ひらかた しゅうじ)  
現職: トヨタ自動車株式会社  
水素製品開発部 認証監査グループ長  
経歴: 1997年3月東北大学大学院工学研究科(航空宇宙工学専攻)卒業  
1997年4月トヨタ自動車株式会社入社  
1999年6月~FC(燃料電池)、FCEV(燃料電池車)開発に従事。  
現在、認証監査グループ長として、主に水素・高電圧安全設計・評価、車両認証を担当。

第2日 11月6日(金) 3階「カトレア」 9:00開場

## 第4部

1 研究発表 9:30~11:45

- ◆ 「木質バイオマスボイラー導入の実際と問題点」  
(株)タカハシキカン 高橋 宗則 氏
- ◆ 「数値シミュレーションをはじめとする  
アーク溶接現象の可視化技術の開発」 大阪大学 荻野 陽輔 氏
- ◆ 「シリカの気液分配係数、及びりん酸塩の溶解度と  
腐食に関する考察」 元(一財)電力中央研究所 平野 秀朗 氏
- ◆ 「ヒドラジンをを用いないボイラー水処理技術ーセタミンによる  
節水・省エネ・GHG削減への貢献ー」 栗田工業(株) 内田 和義 氏
- ◆ 「ボイラーにおける水素燃焼安全技術基準及び解説」  
(一社)日本ボイラ協会 藤井 衛

2 パネルディスカッション 13:00~15:20

【テーマ】

「ボイラー取扱い実務におけるヒヤリハットと対策」  
~ボイラー・圧力容器取扱作業主任者へのアンケート結果から~  
(仮題)

【第一部 基調講演】

「題目未定」 東レ株式会社

【第二部 パネルディスカッション】

●コーディネーター

芳司 俊郎 氏 (一社)日本ボイラ協会 取扱い・制御委員会委員長  
(独)労働安全衛生総合研究所

●パネリスト

熊澤 雄一 氏 (アズビル(株))  
後藤 邦彦 氏 (丸善石油化学(株))  
志賀 浩一 氏 (東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株))  
清水 仁 氏 (㈱ヒラカワ)  
貫井 孝敏 氏 (三菱重工パワーインダストリー(株))  
増井 和彦 氏 (元 日本ファーマス(株))